

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 5 部門第 1 区分

【発行日】平成26年12月18日 (2014.12.18)

【公開番号】特開2012-102729(P2012-102729A)

【公開日】平成24年5月31日 (2012.5.31)

【年通号数】公開・登録公報2012-021

【出願番号】特願2011-241862(P2011-241862)

【国際特許分類】

F 0 1 D 25/24 (2006.01)

F 0 1 D 25/00 (2006.01)

F 0 1 D 9/04 (2006.01)

【F I】

F 0 1 D 25/24 G

F 0 1 D 25/24 J

F 0 1 D 25/00 V

F 0 1 D 25/24 R

F 0 1 D 9/04

【手続補正書】

【提出日】平成26年10月29日 (2014.10.29)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

蒸気タービンケーシングセグメント (2 2) であって、

水平継手表面 (2 4) と、

前記水平継手表面 (2 4) における第 1 の開口部 (3 8) 及びほぼ半径方向外向きに面した第 2 の開口部 (4 0) を有するポケット (3 6) と、

該蒸気タービンケーシングセグメント (2 2) の半径方向外側表面 (4 4) からアクセス可能なポート (4 2) であって、前記ポケット (3 6) の第 2 の開口部 (4 0) と流体連結したポート (4 2) と、

を備える、蒸気タービンケーシングセグメント (2 2) 。

【請求項 2】

前記ポート (4 2) 内に調整ボルトをさらに含んでおり、前記調整ボルトが、該蒸気タービンケーシングセグメント (2 2) の半径方向外側表面 (4 4) から前記ポケット (3 6) 内に少なくとも部分的に延在する、請求項 1 に記載の蒸気タービンケーシングセグメント (2 2) 。

【請求項 3】

前記水平継手表面 (2 4) とほぼ平行に延在する半径方向に延在するスロット (3 0) をさらに含んでおり、前記半径方向に延在するスロット (3 0) が、調整部材 (5 2) を受けるように構成される、請求項 1 に記載の蒸気タービンケーシングセグメント (2 2) 。

【請求項 4】

前記ポケット (3 6) の一部分が、支持アーム (2 6 、 2 8) 内に設置され、前記支持アーム (2 6 、 2 8) が、前記ポケット (3 6) の第 2 の開口部 (4 0) 及び前記ポート (4 2) 間で前記水平継手表面 (2 4) とほぼ平行に延在するスロット (3 0) を含む、

請求項 1 に記載の蒸気タービンケーシングセグメント (2 2) 。

【請求項 5】

前記支持アーム (2 6 、 2 8) が、前記水平継手表面 (2 4) とほぼ同一平面の表面を含む、請求項 4 に記載の蒸気タービンケーシングセグメント (2 2) 。

【請求項 6】

蒸気タービン装置 (1 0) であって、

(i) ダイアフラムセグメント (1 4) と、

(i i) 前記ダイアフラムセグメント (1 4) を少なくとも部分的に収容したケーシングセグメント (2 2) であって、

(i i a) 水平継手表面 (2 4) と、

(i i b) 前記水平継手表面 (2 4) における第 1 の開口部 (3 8) 及びほぼ半径方向外向きに面した第 2 の開口部 (4 0) を有するポケット (3 6) と、

(i i c) 該ケーシングセグメント (2 2) の半径方向外側表面 (4 4) からアクセス可能でありかつ前記ポケット (3 6) の第 2 の開口部 (4 0) と流体連結したポート (4 2) と、

を有するケーシングセグメント (2 2) と、

(i i i) 前記ポケット (3 6) 内に配置された支持部材 (5 4) と、

(i v) 前記ケーシングセグメント (2 2) を前記ダイアフラムセグメント (1 4) に少なくとも部分的に結合しかつ前記支持部材 (5 4) に接触した支持バー (3 4) と、

(v) 前記ポート (4 2) 内に配置されかつ前記支持部材 (5 4) に接触した調整組立体 (4 7) であって、前記支持部材 (5 4) を介して前記支持バー (3 4) の移動を行なわせるように構成されている調整組立体 (4 7) と、

を備える、蒸気タービン装置 (1 0) 。

【請求項 7】

蒸気タービンシステム (3 0 0) であって、当該蒸気タービンシステムが、

上部ケーシングセグメント (2 0) と、

ケーシング水平継手表面 (2 4) において前記上部ケーシングセグメント (2 0) に結合された下部ケーシングセグメント (2 2) と

を備え、

前記下部ケーシングセグメント (2 2) が、

前記水平継手表面 (2 4) における第 1 の開口部 (3 8) 及びほぼ半径方向外向きに面した第 2 の開口部 (4 0) を有するポケット (3 6) と、

該下部ケーシングセグメント (2 2) の半径方向外側表面 (4 4) からアクセス可能でありかつ前記ポケット (3 6) の第 2 の開口部 (4 0) と流体連結したポート (4 2) と、

を備える、

蒸気タービンシステム (3 0 0) 。

【請求項 8】

ダイアフラムリング (1 2 、 1 4) をさらに含み、前記ダイアフラムリング (1 2 、 1 4) が、

上部ダイアフラムセグメント (1 2) と、

ダイアフラム水平継手表面 (1 6) において前記上部ダイアフラムセグメント (1 2) に結合された下部ダイアフラムリングセグメント (1 4) と、

を含み、

前記上部ケーシングセグメント (2 0) 及び下部ケーシングセグメント (2 2) が、前記ダイアフラムリング (1 2 、 1 4) を囲む、

請求項 7 に記載の蒸気タービンシステム (3 0 0) 。

【請求項 9】

傾斜面 (6 4) を有しかつ前記ポケット (3 6) 内に配置された支持部材 (5 4) と、

前記上部ケーシングセグメント (2 0) を前記下部ダイアフラムセグメント (1 4) に

少なくとも部分的に結合しかつ前記傾斜面（ 6 4 ）以外の面において前記支持部材（ 5 4 ）に接触した支持バー（ 3 4 ）と、

前記ポート（ 4 2 ）内に配置されかつ前記支持部材（ 5 4 ）に接触した調整組立体（ 4 7 ）であって、傾斜面を有する調整部材（ 5 2 ）を含んでいるとともに、前記ケーシングセグメント（ 2 2 ）の半径方向外側表面（ 4 4 ）からアクセス可能でありかつ前記ダイヤフラム水平継手表面（ 1 6 ）の位置に対して前記ケーシング水平継手表面（ 2 4 ）の位置を調整するように構成されている調整組立体（ 4 7 ）と、

をさらに備える、

請求項 8 に記載の蒸気タービンシステム（ 3 0 0 ）。